

ASM-200BA

共和技報 No.436

半導体式小型加速度変換器 ●1961m/s²



車体やダミーの加速度計測

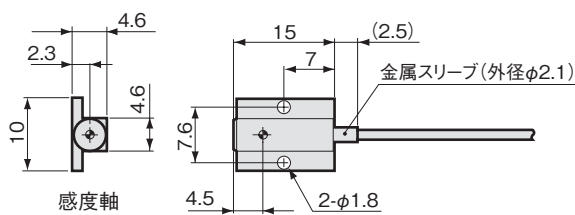
- 小型軽量(弊社比)のため、振動モードへの影響が僅少
- 高過負荷500%
- ダンピングオイルレスのため温度による周波数特性および位相特性への影響なし
- ノードンピングのため位相シフト僅少
- 衝突試験用ダミーへ搭載可能

半導体を受感部に応用した加速度変換器で、小型軽量で被測定体の振動モードへの影響が僅少であるため、自動車衝突試験をはじめとする加速度、振動計測に適用できます。

正しくお使いいただくために

- 印加電圧は2V DCのみでご使用ください。
- 取り付けは、ねじを使用してください。接着剤による取り付けは、取り外しの際に衝撃が発生し、破損の原因となることがあります。
- 被測定物にM1.6、またはユニファイねじ(No.0-80UNF)のねじ穴加工をしてください。締付トルクは0.08~0.1N・m(0.8~1kgf・cm)で固定してください。
- ねじ止めで取り付けの際、接触面にシリコンオイルやグリスを薄く塗ると密着度が上がり、よい固定状態が得られます。

外形寸法図



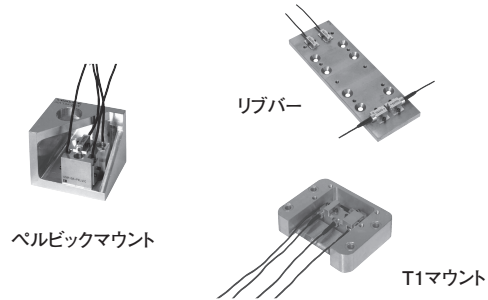
●は質量中心

仕様

性能	定格容量(参考値)	1961m/s ² (±200G)
	非直線性	±1%RO以内(±0.5%RO以内はオプション)
	ヒステリシス	±1%RO以内
	定格出力	1.3mV/V(2600×10 ⁻⁶ ひずみ)以上
環境特性	許容温度範囲	-20~60°C
	温度補償範囲	5~40°C
	零点の温度影響	±2%RO/°C以内(±1%RO/°C以内はオプション)
	出力の温度影響	-0.25~0%/°C
電気的特性	印加電圧	2V DCのみ
	入力抵抗	120Ω±20%
	出力抵抗	120Ω±20%
	ケーブル	0.035mm ² ,4心シールド耐熱ビニル7m, 外径1.7mm,先端コネクタプラグ(R05-PB5M) (シールドは本体に接続されていません)
機械的特性	許容過負荷	500%
	応答周波数範囲	DC~3.5kHz(感度偏差±5%)(23°C)
	取付共振周波数	21kHz±10%
	横感度	±3%(±1%はオプション)以内
質量	約1.2g	

別売品 交換ケーブル TT-18

SID用マウント



型式名	対象ASM	名称	SID名
H-23124	ASM-BA	頭部加速度計マウント	SID10A
H-23125	ASM-BA	T1加速度計プレート T1加速度計マウント	SID20A SID21A
H-23126	ASM-BA	T12加速度計カバー T12加速度計マウント	SID23A SID24A
H-23127	ASM-BA	リバー加速度計プレート	SID27A
H-23128	ASM-BA	ベルビックマウント ベルビック加速度計マウント	SID30A SID31A
H-23129	ASM-CA	頭部加速度計マウント	SID11A
H-23130	ASM-CA	T1加速度計プレート T1加速度計マウント	SID20A SID22A
H-23131	ASM-CA	リバー加速度計プレート	SID28A
H-23132	ASM-CA	ベルビックマウント ベルビック加速度計マウント	SID30A SID32A
H-23133	ASM-FA	頭部加速度計マウント	SID11A
H-23134	ASM-FA	T1加速度計プレート T1加速度計マウント	SID20A SID22A
H-23135	ASM-FA	T12加速度計カバー T12加速度計マウント	SID25A SID26A
H-23136	ASM-FA	リバー加速度計プレート	SID28A
H-23137	ASM-FA	ベルビックマウント ベルビック加速度計マウント	SID30A SID32A

上部脊椎は、プレートとマウント,下部脊椎はカバーとマウントの組み合わせで使用します。腰部は腰部マウントと、腰部加速度計マウントの組み合わせで使用します。

ASM-200BA
組合せ推奨品



自動車試験機器

●半導体式小型加速度変換器